

第79回 名市大システム自然科学研究科セミナー

(兼 第18回 生物多様性研究センター セミナー)

○ 日時：平成24年6月13日（水） 午後7～8時

○ 場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

4号館（南棟）3階大講義室

○ 講師：林 誠司 博士（名古屋大学環境学研究科講師）

○ 題目：『普通種にさぐる生物多様性 ～干潟の掃除屋アラムシロ～』

サンゴ礁や熱帯雨林の生物相の研究は生物多様性研究の花形であるが、我々の身近にある温帯域のごく普通の生態系にも生物多様性の研究テーマは数多く眠っている。演者らの研究グループでは、干潟にごく普通に見られる巻貝や二枚貝の形態的・遺伝的なヴァリエーションをさぐることによって、さまざまな興味深い現象を見出しつつある。

近年、演者らの主要な研究対象となっているアラムシロは、北海道～沖縄、中国沿岸から東南アジアの内湾潮間帯に広く分布する腐肉食性の巻貝である。生物の死骸を処理してくれる「干潟の掃除屋」として、干潟生態系の中で、重要な位置を占める。香港の研究者によって、個体群生態学、生理学的な観点から精力的に研究がなされてきたが、進化学的には未だ未解明の点が多い。本講演では、アラムシロの殻色多型、殻形態の地方変異、分子系統地理に関しての研究成果について紹介する。

セミナー終了後に、近くのお店で懇親会（有料）を計画しております。併せてご参加下さい。

山の畑キャンパスへの道順：<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/location.html>

問合せ先：熊澤 慶伯（名市大システム自然科学研究科、電話：(052)872-5844）